

# 職場紹介

那珂支部 那珂県土整備事務所 柏木健佑

私はこの春、新規採用職員として那珂県土整備事務所の都市施設整備課街路係に配属された。街路係では先輩職員に教わりながら、都市計画道路と公園に関する業務に携わっている。もうすぐ、採用されてもうすぐ一年が経つが、まだまだわからないことばかりである。そんな私なりの視点で職場紹介をテーマに作文を書いていきたいと思う。

福岡県那珂県土整備事務所は大野城市にある筑紫総合庁舎の中にある。筑紫総合庁舎は駅から徒歩3分の場所にあり、目の前にはコンビニがある。始めて庁舎を訪れたとき、地元も田舎で、学校も田舎に通っていた私にはとても都会に感じられた。

事務所には総務課、企画班、用地課河川砂防課、都市施設整備課、道路課、建築指導課、出張所として南畑ダム管理出張所、山神・牛頸・北谷ダム管理出張所がある。私が所属している都市施設整備課街路係は係長1人、係員2人の計3人である。係の人数が少ないこともあり、よくご飯に連れていってもらっている。大変良くしてもらっているせいか、ストレスも少なく、就職してから5kg太った。そして今はダイエット中である。

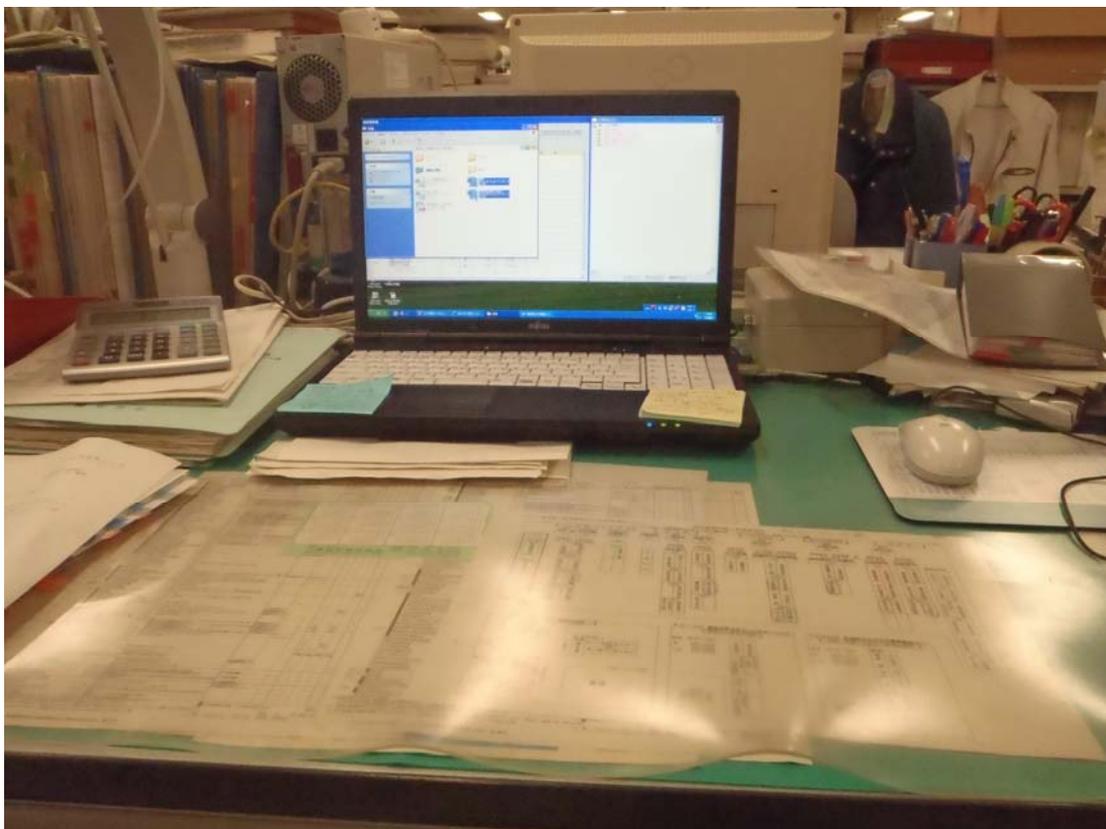
私は主に係長や先輩職員の指導を受けながら公園の現場を担当している。私は土木学科に在学していたため公園の現場に少し不安を感じた。しかし、今は新鮮に感じており、わからないことばかりだが毎日楽しく仕事をさせてもらっている。また、都市計画道路の計画や設計などの委託業務も担当させていただいている。わからないことだらけで、経験と知識の必要性を強く感じる。就職したら、もう勉強する必要はないかと思っていたが、それはとんだ間違いだったと気づかされた。

職場は（というよりは県の土木事務所全体は）野球が盛んである。私は就職するまで部活やサークルなどでスポーツをしたことがなかったので、なかなか上達せずに苦勞している。ゴロをトンネルしてばかりである。しかし、体を動かすことはとても良い気分転換になる。また、野球の試合などを通して、ほかの土木事務所の方とも親交が持てるのでとても得るものが多い。私は現在11人の部員のなかで、補欠なので早くレギュラーになれるように日々がんばっている。

私が採用された時は大量採用があり、土木職には43人の同期がいる。43人といっても、私のような大学を卒業して一年目の人もいるが、転職した方や大学院を卒業された方など様々な年齢の方がおられる。いろいろな話が聞けるためとても勉強になる。同期がかなり多いため、同じ事務所にも同期が2人いる。平年であれば、採用者が少ないため同じ事務所に同期がいることはほとんどないらしい。たまにご飯に行っているいろいろと相談できるので、自分はとても職場環境に恵まれていると感じる。

事務所の移動はだいたい4年から5年と先輩職員から聞いたことがある。去年まで学生だった私にとってはとても長く感じる。しかし、働き始めると時間はあっという間に過ぎていくらしい。一日一日を大切にしながら、この事務所で過ごした日々が良い思い出にな

るように過ごしていきたい。また、次の職場に移ったときには、バリバリ仕事ができるようになっているように毎日勉強しながらがんばっていきたい。



事務所の机